

PWC業務担当理事会議報告（151）

(日時) 平成26年7月25日(金)

(場所) 産業支援室応接室

(出席者)

川瀬理事長、高杉コーディネーター

磯崎事務局長、島津事務局次長、中村事務局書記

1 報告事項

① 会員の入退会等について

・入 会

賛助会員 オリバーソリューションズジャパン合資会社(川崎市)

※これにより7月25日現在の会員数は、法人19、個人38、賛助14の71となる。

② 経済産業省 平成26年度「橋渡し研究事業」の申請について

【計画名】 事業テーマ名：地域一体型教育ICT広域推進の為の支援事業モデルの構築

【申請者】 (株)調和技研

【プロジェクトリーダー】 中村 拓哉((株)調和技研 代表取締役)

【研究機関】 千歳科学技術大学

【支援機関】 特定非営利活動法人ホトニクスワールドコンソーシアム

【外部専門家】 千歳市立勇舞中学校 大西教諭

岩見沢市立豊中学校 久保教諭

【申請事業期間】 平成26年度～27年度(2年間)

【総事業費】 55,978,000円

【補助金交付申請額】 37,318,666円 補助率2/3以内

平成26年度 19,699,333円

【事業の概要】 千歳科学技術大学が道内の市町村を対象に進めている、学校環境IT化の研究ノウハウを活かし広域展開を図る為、教材のHTML5化やコンテンツの一元化など、現システムの強化向上を図る。

また、教材コンテンツなどの知識情報を効率的に収集・共有・活用できるプラットフォームの構築や、マルチデバイス対応のアプリケーションの開発など、ICT機器の継続的な活用のための導入支援事業を展開する。

※7月22日に経産局へ調和技研が申請書を提出した。

※採択予定件数は、全国で10件程度。

③ NEDO「SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)/革新的設計生産技術」への申請について

【計画名】 研究排発テーマ：超大容量光通信デバイス実装用高付加価値光ファイバレンズの革新的製造技術の研究開発

【申請者】 フォトニックサイエンステクノロジー(株)

【プロジェクトリーダー】 小林 壮一(フォトニックサイエンステクノロジー(株))

【参加機関】 千歳科学技術大学

特定非営利活動法人ホトニクスワールドコンソーシアム

東京大学

慶應義塾大学
北海道産業技術総合研究所
北日本電線（株）

【申請事業期間】 平成26年度～30年度（5年間）

【申請経費】 総事業費 1,070,851,680円（5年間）
平成26年度 224,425,200円

【事業の概要】 次世代の超大容量光伝送システムを実現するために必要不可欠とされるWSS及びシリコン細線導波路（シリコンフォトニクス）の実用化で共通の課題となっている光結合の問題を解決するために、高品質かつ量産性に優れた革新的VAD装置を開発し、高付加価値光ファイバレンズ製造技術を確立するとともに、光ファイバレンズの実装技術の確立を目指す。

※7月17日に、フォトニックサイエンステクノロジー(株)が申請書を提出した。

※事業規模等 1研究開発テーマ年間5千万円から5億円程度、10～15テーマを採択の予定

④ 平成26年度第2回PST-net 例会の開催

日時：7月11日（金）13：30～17：00

場所：千歳アルカディアプラザ 1階 多目的ホール

内容：(1)「会社紹介」・・・ <株式会社三喜>富田 喜三郎 氏

(2) 会員シンポジウム「CLEO 2014の報告」

・・・ 梶岡 博 氏 <有)グローバルファイバオプティックス>

(3)「産学連係を加速するMindMapの魅力と威力」

・・・ 千歳科学技術大学 客員教授 産学連係コーディネーター

ThinkBuzan 公認マインドマップ・インストラクター

池田 弘之 氏

(4)「招待講演」

「美味しさのヒミツを光で探る」

・・・ 千歳科学技術大学 バイオ・マテリアル学科

教授 木村-須田 廣美 氏

(5)「招待講演」

「バイオミメティクス：古くて新しい、イノベーション」

・・・ 千歳科学技術大学 教授 下村 政嗣 氏

※PST-net 会員企業のほか、PWC会員企業など、約20名の出席があり、出席者は、科技大の3名の講演を興味深く聴講するなど盛会だった。

⑤ 第1回光テクノロジー応用懇談会の開催

日時：平成26年7月14日（月）15：00～17：20

場所：北海道立総合研究機構 工業試験場 1階研修室

内容：ナノテクプラットフォーム事業の概要

科学技術振興機構 産学官連携推進マネージャー 東 陽介氏

微細加工PF／微細構造解析PFの使い方-研究・開発への活用事例紹介-

北海道大学電子科学研究所ナノテク連携推進室 准教授 松尾 保孝氏

分子・物質合成分野の紹介

千歳科学技術大学 バイオ・マテリアル学科教授 カートハウス・オラフ氏

研究設備の紹介及び見学

北大創成研究機構1階のクリーンルームや、新しく導入した電子顕微鏡などを見学)

出席者：千歳科学技術大学、PWC会員、北海道光科学技術研究会会員等 約30名。

※会議・施設見学終了後の懇親会には、道総研片山センター長はじめ約20名が参加し盛会に終わった。

※PWCからは、川瀬理事長、中島コーディネーター、高杉コーディネーターなど、多くの会員が出席した。

⑥ 日本情報科教育学会 第7回全国大会の後援

日 時：7月19日（土）13：00～18：30

20日（日） 9：15～18：00

場 所：千歳科学技術大学

内 容：初等中等の情報科に関する授業実践及び教育方法に関する研究成果の共有

主 催：日本情報科教育学会（大会実行委員長 小松川教授）

※当日は約200名が参加した。

※招待講演者の文部科学省情報教育課豊嶋課長は、科技大とPWCによる地域eラーニングの取組に大変興味を示されていた。

※千歳市の観光、商店街、移住促進、泉沢向陽台住宅地に関するパンフレットコーナーを設置し、参加者に配布した。

⑦ 千歳科学技術大学2014年度第2回公開講座の開催

日 時：7月19日（土）14：30～16：30

場 所：千歳市民文化センター 3階 視聴覚室

内 容：女性として生きること『めぐり合う時間たち』にみる作家ヴァージニア・ウルフ

講 師：千歳科学技術大学総合光科学部 金井 彩香 専任講師

※映画「めぐりあう時間たち」のダイジェスト版（約40分）を見ながら、20世紀の女性と現代の女性の生き方を比較するなど、興味深い内容だった。

※当日は、市内外から家族連れを含め約40名の参加があり、質疑応答も活発に行われた。

⑧ ものづくりテクノフェア2014への出展

日 時：7月24日（木）10：00～17：00

場 所：アクセスサッポロ

主 催：北洋銀行

ブース名称：千歳科学技術大学

主な出展内容

- ・千歳科学技術大学の概要
- ・ナノテクノロジープラットフォーム事業
- ・ホトニクスワールドコンソーシアム（PWC）の取組み
- ・千歳市工業団地

※千歳科学技術大学の出展をPWCと千歳市が支援した。

※千歳科学技術大学ブースへの訪問者数などについては、現在集計中。

※全体の来場者数は3,400名

⑨ 千歳科学技術大学第15回稜輝祭について

日 時：平成26年9月20日（土）（前夜祭19日（金））

場 所：千歳科学技術大学

内 容：縁日・学生ライブなど

※稜輝祭に協賛し、広告協賛2ページ4万円を支出する。

⑩ 「InterOpto2014」(最先端光技術の国際総合展)への出展

日 時：平成26年10月15日(水)～17日(金) 10:00～17:00

会 場：パシフィコ横浜(横浜市西区みなとみらい1丁目1番1号)

主 催：一般社団法人 光産業技術振興協会

ブース名称：北海道千歳市/千歳科学技術大学

主な出展内容

- ・ホトニクスワールドコンソーシアム(PWC)の取組み
- ・千歳科学技術大学の概要
- ・ナノテクノロジープラットフォーム事業
- ・千歳市工業団地

※PWCは、千歳市と千歳科学技術大学の出展を支援する。

2 審議事項

① 第2回 ICT 利活用広域連携推進連絡会議の開催

日 時：8月11日(月) 14:00～

場 所：千歳市立勇舞中学校 1階 コンピュータ室

- 内 容：・成果報告1(岩見沢市立豊中学校 / 教諭 久保 匡 様)
・成果報告2(夕張市立夕張中学校 / 教諭 齋藤 崇 様)
・成果報告3(栗山町立栗山中学校 / 教諭 今野 信彦 様)
・成果報告4(千歳市立勇舞中学校 / 教諭 大西 智彦 様)
・国内でのICT利活用教育の現状など
・今後のICT活動について

※連絡会議構成市町村、関連企業等に対し案内を行った。現在参加者取りまとめ中。

※ICT授業に関する成果報告や、今年度の活動計画等についての情報交換を行う。

② 千歳市民夏祭りでの科技大のPR

日 時：平成26年8月20日(水) 19:00～

場 所：千歳市中心商店街一円

内 容：稜輝祭実行委員会を中心とした科技大有志メンバーから、千歳市チームと合同で市民盆踊りへの参加希望があった。PWCは、千歳市と連携し「千歳科学技術大学」や「稜輝祭」のPRを支援する。

※当日のPR方法については、科技大有志メンバーと調整中。

③ 第2回光テクノロジー応用懇談会の開催

JSTにおいて、10月下旬に札幌駅周辺を会場として、「医食農の研究開発に役立つナノテク」をタイトルとした説明会を開催する(詳細は現在調整中)。

JSTは、PWC、科技大との共催により実施し、多くの参加者を募りたいとの意向である。

※第2回光テクノロジー応用懇談会として開催することとし、協議調整を図る。

3 その他

次回開催 8月8日(金) 11:00～ 産業支援室応接室